

加太小学校だより

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

令和8年
2月3日
No. 21



令和7年度学校評価アンケートの集計結果

昨年末には加太小学校の教育活動に関する学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。各設問の結果及びご意見やご指摘もふまえて何度も教職員で分析と検討を重ねました。児童の皆さん、保護者・地域の皆様からいただいた評価を真摯に受け止め、改善策を全教職員で意識しながら、今後さらなる教育活動の充実改善に努めてまいります。今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

- 児童アンケートは4段階評価(A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない)
- 保護者アンケートは4段階評価(A:そう思う B:概ねそう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない)
- 地域の方アンケートは5段階評価(A:そう思う B:概ねそう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない E:判断できない)
- 児童、保護者、地域の数値は今年度と昨年度の肯定的評価を表します。

【児童】

No.	アンケート項目	今年度	昨年度
1	授業の内容が分かる	93%	90%
2	学校の図書館や他の図書館で借りた本や家にある本を読んで読んでいる。	74%	83%
3	自分から進んで学習に取り組んでいる。	85%	86%
4	授業で自分の考えを言うことができる。	81%	79%
5	先生の話や友だちの話をしっかりと聞いている。	96%	93%
6	縦割り班の活動、異学年交流は楽しい。	100%	89%
7	他の学校や加太保育園との交流は楽しい。	96%	96%
8	地域でのふるさと学習(さつまいも、梅、もち米、まち探検など)は楽しい。	96%	100%
9	学校のある日は、毎日家や学童などで勉強している。(宿題、自主勉強、読書も含める)	96%	93%
10	各教科で学習したことが、総合的な学習の時間に役立つ。(3年生以上)	94%	***
11	学校生活が楽しい。	96%	93%
12	掃除や係活動、委員会活動にしっかり取り組んでいる。	93%	100%
13	困ったことや悩んでいることがあれば、だれかに相談できる。	81%	79%
14	まわりの人の気持ちを考えて話したり、行動したりしている。	96%	100%
15	チャイムを守り、決められた時間を守っている。	96%	100%
16	地域の人や友達や先生に進んであいさつや返事をしている。	96%	97%
17	身の回りの整理整頓を心がけている(使った物の後かたづけも含む)	89%	93%
18	「ありがとう」を言ったりやさしい言葉、ていねいな言葉で話したりしている。	100%	100%

【保護者】(23名回答)【地域】(10名回答:学校運営協議会委員)

No.	アンケート項目	保護者		地域	
		今年度	昨年度	今年度	昨年度
1	学校は、教育方針やコミュニティ・スクールの取組をわかりやすく伝えている。	91%	77%	100%	100%
2	学校は、保護者や地域の声を取り入れて学校づくりを進めている。	87%	77%	100%	86%
3	学校は、保護者や地域の人と連携して子どもを指導している。(育てている。)	***	***	100%	86%
4	学校は、各種行事や授業参観などに保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	96%	91%	80%	100%
5	学校は、校舎内外の施設設備の整備に努め、安全で整った学習環境をつくりっている。	100%	82%	90%	100%
6	学校は、家庭訪問や電話連絡、たより、連絡システムなどにより家庭との連絡・連携を密に行っている。	96%	100%	***	***
7	学校は、一人ひとりに応じた分かる授業を行っている。	87%	86%	***	***
8	学校は、一人ひとりの個性を尊重した仲間づくりに努めている。	91%	91%	90%	100%
9	学校は、子どもたちの相談や悩みをしっかりと聞いて、適切に指導・対応している。	87%	95%	***	***
10	学校は、モラルやルールを大切にした指導を行っている。	87%	96%	100%	100%
11	学校は、子どもの努力や成果を適切に評価している。	96%	96%	***	***
12	学校が進めているふるさと学習(地域探検・歴史・暮らし等)は教育効果が高い。	91%	82%	100%	100%
13	学校が進めている生産体験活動(さつまいも、梅、もち米)は教育効果が高い。	91%	73%	90%	100%
★ 14	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	87%	96%	80%	83%
15	子どもは、学校の学習内容を理解している。	83%	95%	***	***
16	子どもは、毎日、家庭学習(宿題や自主勉強、読書など)をしている。	83%	91%	***	***
17	子どもは、挨拶や返事の習慣が身についている。	78%	91%	80%	57%
18	子どもは、整頓や片付けの習慣が身についている。	52%	55%	***	***
★ 19	子どもは、ていねいな言葉遣いや思いやりのある言動が身についている。	70%	86%	70%	71%
20	子どもは、生産体験活動(さつまいも、梅、もち米)や川遊びなど、地域の特性を活かした活動を楽しみにしている。(地域の特性を生かした活動に意欲的に取り組んでいる。)	91%	100%	100%	100%
21	家の人は子どもと挨拶を交わしている。	100%	100%	***	***
22	保護者は、子どもが家庭読書や家庭学習をきちんとしているかどうか確認している。	91%	96%	***	***

★印・・・地域アンケートで「判断できない」と回答された方が20パーセント以上ある設問

本年度のアンケート調査における分析と改善点



【児童アンケート結果より】

昨年度からの経年で見ると、「縦割り班活動、異学年交流は楽しい」の項目で肯定的回答が10ポイント以上上がっています。

一方で「学校の図書館や他の図書館で借りた本や家にある本を進んで読んでいる」「自分から進んで学習に取り組んでいる」「授業で自分の考えを言うことができる」「困ったことや悩んでいることがあれば、だれかに相談できる」「身の回りの整理整頓を心がけている」の項目は、肯定的回答が低くなっています。

【保護者アンケート結果より】

昨年度からの経年で見ると、「学校は、教育方針やコミュニティ・スクールの取組をわかりやすく伝えている」「学校は、保護者や地域の声を取り入れて学校づくりを進めている」「学校は、校舎内外の施設設備の整備に努め、安全で整った学習環境をつくりっている」「学校が進めている生産体験活動は教育効果が高い」の項目で肯定的回答が10ポイント以上上がっています。

一方、「子どもは、学校の学習内容を理解している」「子どもは、挨拶や返事の習慣が身についている」「子どもは、ていねいな言葉遣いや思いやりのある言動が身についている」の項目で10ポイント以上下がっています。また、「子どもは、毎日家庭学習をしている」「子どもは、整頓や後片付けの習慣が身についている」の項目については、肯定的回答が低くなっています。

【地域アンケートの結果より】

昨年度からの経年で見ると、「学校は、保護者や地域の声を取り入れて学校づくりを進めている」「学校は、保護者や地域と連携して子どもを指導している」「子どもは、挨拶や返事の習慣が身についている」の項目で10ポイント以上上がっています。

一方、「学校は、一人ひとりの個性を尊重した仲間づくりに努めている」「学校がすすめている生産体験活動は教育効果が高い」の項目で10ポイント以上下がっています。また、「子どもたちは、ていねいな言葉遣いや思いやりのある言動が身についている」の項目は、肯定的回答が低くなっています。

【アンケートの自由記述より】

「子どもたちの言動や先生とのコミュニケーションについて」「挨拶や整理整頓に関わる家庭での躾について」「保育園との連携」「スマホを利用する際のルールづくり」「自分の考えをもち、表現することの大切さ」「ふるさと学習に関わる思い」についてご意見をいただきました。いずれも学校運営において貴重なご意見として受け止めさせていただきます。ありがとうございました。

～今後の取組について～

①学習面について

よりわかりやすい授業づくりを行います。また、既習事項で分からぬところや苦手なところがある場合は、補充学習を行います。学習内容を確実に定着させるためには、継続した復習が必要です。学校でも補充をしていきますが、ご家庭でも家庭学習の習慣化に向けての確認やお声かけをお願いします。

本校では、全校の前で発表する機会を多く設定しています。子どもたちの様子を見ていると、以前よりも自ら挙手し発表しようとする子が増えました。今後も各学年に応じて話し方や聞き方を定着させ、自信をもって発表できるように指導を継続していきます。

また、学校図書館の活用や毎日少しでも本にふれる機会を作ることで、読書習慣を身につけさせていきます。

②生活面について

以前に比べて自分から進んで挨拶をする子が増えました。更にいつでも誰にでも気持ちの良い挨拶ができるように継続して取り組んでいきます。整理整頓や後片付けについても声かけするとできるようになってきています。今後も小さいころから意識づけをし、習慣化を図っていきます。また、相手の気持ちを考え、思いやりのある言動が身につくように、その都度考えさせていきます。

また、困ったことや悩んでいることを誰かに相談できるといった安心感を子どもたちに与えるためにも日頃から一人ひとりの児童とコミュニケーションを密にし、いつでも話を聞いてもらえるといった信頼関係を築いていきます。

③加太の特色を活かした教育活動について

加太は、自然や歴史、文化等多くの教育資源に恵まれています。今後もその特色、地域人材を活かしながらふるさと学習を行っていきます。その際、子どもたちが目的意識をもって主体的に取り組めるように来年度に向けてカリキュラムの見直しを行っていきます。また、加太保育園との連携や他校との交流も更に進めています。

今後も保護者や地域の皆様の声を大切にしながら、子どもたちの健やかな成長を目指して学校と家庭、地域が連携しながら取組を進めていきたいと思います。そして、保護者の皆様はもちろん、地域の皆様にも学校での子どもたちの様子や学校の取組が伝わるよう、更なる情報発信や子どもたちの様子を見ていただく機会の充実に努めていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。